

(2) Jアラート発信時の対応について

<p>児童登校前 全学年児童下校後</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Jアラートの続報やテレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて、ミサイルが上空を通過したことや領土・領海外に落下したことの確認が取れた場合は、登校を再開します。それまで、自宅待機をお願いします。 ・ミサイルが領土・領海内に落下した場合は、学校から一斉メールで指示があるまで、自宅待機とします。
<p>児童登校中 一部学年下校中</p>	<p><事前に指導しておくこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校中の児童は近くのできるだけ大きな建物や地下鉄内などに入り、窓ガラス、ドア、壁等から離れた場所に避難し、姿勢を低くし、頭部を守る。 ・建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 ・ハンカチなどで口・鼻を覆わせ、上着などを羽織るなどできるかぎり皮膚の露出を少なくする。 ・閃光や火球が発生した場合は、失明する恐れがあるので、見ないようにする。 ・近くにミサイルが落下した場合は、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。 ・ミサイルからの落下物等を発見しても、決して近寄らず、付近の大人から警察、消防に連絡してもらう。 ・すでに登校している児童は、校内放送を聞き、落ち着いて行動するとともに、防災頭巾をかぶりハンカチで口を覆わせ、教室の机の下などにもぐる。出勤している教員が手分けをして監護にあたる。 <p><保護者の方にお願ひすること></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の内容ができるように、ご家庭でもお話してください。 ・登下校中の通学路で避難できる場所を、お子様とともに確認しておいてください。
<p>授業中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内においても、安全な場所を判断して、上記のような対応をとれるようにします。また落ち着いて教員の指示に従うようにします。 ・他国のミサイル等が日本に着弾し、地域や都内交通網等の混乱が見られる場合は、保護者引き取りとします。

(3) その他

- ・登下校時には、河川、風雨、断線した電線、木の枝等の落下物、水溜り等に十分注意して登下校するよう、ご家庭でもお話してください。また学校が休業の場合は外出を控えるなど、ご家庭でも注意喚起をお願いします。
- ・各ご家庭の判断で登校時刻を遅らせる場合は、遅刻扱いとはいたしません。この場合は原則として保護者の付き添いをお願いいたします。また電話が不通の場合を除き、必ず学校への連絡をお願いいたします。(できるだけFAXをお願いします)
- ・児童が自宅にいて、保護者が交通網の混乱等ですぐ帰宅できないことが想定される場合の対応や登下校中一時避難できる建物等については、あらかじめ各ご家庭でご相談をお願いします。